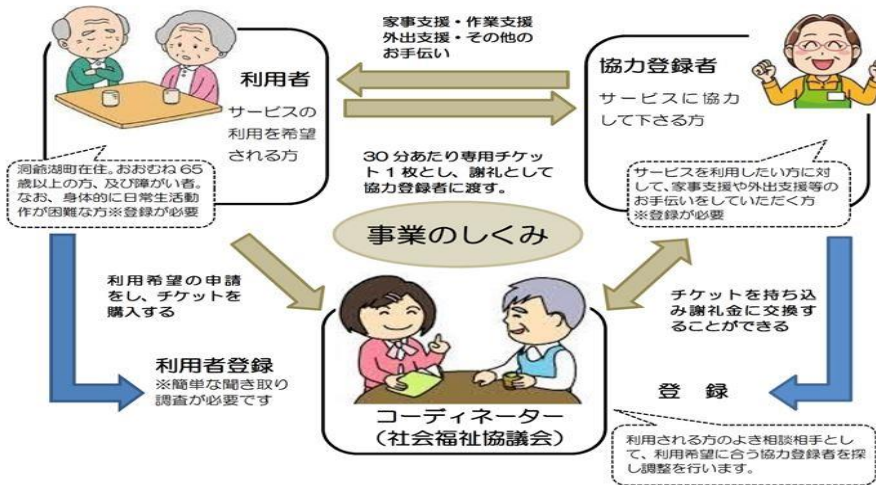




《手助け隊活動中！！有償ボランティア事業の推進と拡大》



有償ボランティア（手助け隊事業）は、助ける側と助けられる側の、お互い様の関係を保つことを目的に、昨年6月から実施しています。同年12月には、外出支援内容を一部拡大。

利用対象も、町内在住の65歳以上の方、障がい者であって身体的に日常生活動作が困難な方、疾病や怪我等を理由に一時的に日常生活の支援を必要とする方の他、子育て中で家事等に支援が必要な方へも拡大しました。

ボランティアセンターでは、今後も活動していくなかで、活動者や関係機関と連携を図りながら、手助け隊を地域にとってより良いものにしていきたいと思い、事業の充実に努めます。

◆町内サロン活動のご紹介◆

名称：「本町2区老人会」（本町2区）
場所：虻田ふれあいセンター（和室）
開催：月2回（第2・第4日曜日）
10:00～12:00
参加費：100円
対象者：制限なし
内容：歌・運動・ゲーム・お喋り等



名称：ふれあいサロン（温泉2区）
場所：バーラーふくだ
開催：月1回 13:00～15:00
参加費：なし
対象者：温泉2区の住民
・年齢制限なし
内容：町保健師、栄養士の講話、町内・町外見学、ゲーム等



社会福祉協議会 新役員・評議員のご紹介

この度新たに就任した理事・監事・評議員をご紹介します。よろしくお願いたします。

【理事・監事】			
役職	氏名	役職	氏名
会長	大久保和幸	理事	岡本千恵子
副会長	福井 政吉	//	毛利 修
//	村上 正敏	//	鈴木 孝
理事	佐藤 義昭	//	青木佐智子
//	有田 寛	//	沼田 光博
//	上名 耕司	監事	丹野 幸尋
//	大廣 功	//	上埜 二郎

【評議員】		
氏名	氏名	氏名
夏目 與市	竹田 利春	毛利 勲
住吉 栄治	奥村 一雄	毛利美智子
山浦 和好	森 幸子	七戸 朝子
吉田 聡	大西 則子	菊地 尊征
赤川 龍麿	宮崎三記子	大西 正夫
矢野 辰典	中上 玲子	木村 英昭
川人 健一	村上喜美子	高橋 昭夫
藤川 修一	吉田八代重	皆見 亨
青野 忠義	川上由起子	

発行：社会福祉法人洞爺湖町社会福祉協議会

本所：〒049-5604 虻田郡洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわやか内
電話76-4363 FAX76-4368 メール toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp
洞爺支所：〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町132番地2 洞爺ふれあいセンター内
電話82-5185 FAX82-5895 メール toyako-sha.tsutsuji@theia.ocn.ne.jp
ホームページ：http://toyako-shakyo.org



社協だよりは町民の皆様からの「社協会費」と「赤い羽根共同募金」助成金を活用し発行しています。

《福祉サービス》

- ・移送サービス 2,013件
- ・配食サービス 1,940食
- ・車椅子レンタル 20台
- ・ふれあい交流会 686名
- ・ホームヘルプサービス 1,544名
- ・デイサービス 1,820名



《福祉事業》

- ・長寿まつり開催助成 1,954名
- ・歳末助け合い見舞金贈呈 17世帯20名
- ・新入学児童・ランドセル贈呈事業 8名
- ・65才以上名簿作成
- ・福祉活動助成事業 総額1,251,937円(5事業)
- ・社協広報誌 7月・9月・1月・3月発行(町回覧にて全戸配布) 4,100世帯
- ・生活福祉資金貸付相談 年間3件 貸付1件・福祉金庫貸付相談 年間27件 貸付27件
- ・福祉委員研修の一環として 7月に開催(福祉委員へ周知、地域包括ケア会議3地区)
- ・ボランティア研修会兼福祉委員研修会 3月開催(40名参加)
- ・はつらつポイント事業(4月開始 登録:15事業、ポイント手帳交付者 122名)
- ・手助け隊事業(6月開始 ボランティア登録数31名、活動延べ数 333回)

《収支決算》

収入の部(単位:円)			支出の部(単位:円)		
科目	決算額	備考	科目	決算額	備考
会費収入	3,259,600	一般、賛助	人件費支出	52,798,739	事務職5名 介護職6名 パート9名
寄付金収入	3,843,717	福祉事業を 目的に	事業費支出	10,352,945	消耗品・広報ほか
経常経費補助金 収入	33,057,000	補助金	事務費支出	2,754,242	各事業運営費
受託金収入	8,099,702	受託事業人件費	貸付事業等支出	828,000	福祉金庫
事業収入	3,587,710	利用料	共同募金配分金 支出	1,276,175	福祉協力校助成 事業他
貸付事業等収入	903,000	福祉金庫	助成金支出	3,391,800	長寿まつり助成、 傘寿お祝い
共同募金配分金 収入	1,827,852	赤い羽根、 歳末	負担金支出	345,300	道社協、胆社協
介護保険収入	19,203,126	ホームヘルプ デイサービス	サービス区分間 繰入金支出	6,659,699	法人、共募、デイ ホームヘルプ
雑収入	93,492	雑収入	施設整備等支出	2,009,147	—
受取利息配当金 収入	2,340	決算利息、 定期利息	積立資産支出	1,833,491	—
サービス区分間繰入 金収入	6,659,699	地域福祉、デイ、 ボラセン	当期末支払資金 残高	5,492,262	—
施設設備等収入	0	—			
積立資産取崩収入	1,187,000	—			
前期末支払資金 残高	6,017,562	—			
収入合計	87,741,800	—	支出合計	87,741,800	—

《基本理念》 『やさしさあふれる健康福祉のまちづくり』



《重点項目》

1. 高齢者、独居世帯等の方々の生活を、地域住民やボランティアと一緒に支え合い、見守り合う地域づくりのため、地域や行政との連携を強化し、地域福祉を担う体制づくりを一層推進する。
2. 総合事業のサービスと従前のサービスを融合し、利用者に求められるサービスの提供を行い、事業所の経営状況維持や職員の資質向上等を図り、安定的な介護事業所の運営を推進する。
3. ボランティアとマンパワーの発掘を図り、地域支援事業の充実と事業展開を進めるため、生活支援コーディネーターを核として、きめ細やかなサービスの充実を図ります。
4. 住民皆様に理解され、信頼される社会福祉協議会を目指すため、地域福祉課題を受け止め、その解決を図ることを使命として、役職員が共に課題と向き合い、福祉のまちづくりの実現を目指します。

《実施事業》

- ◆相談支援体制の整備
 - ・総合相談の受付
 - ・「ふくし何でも相談会（仮称）」の実施の検討。
- ◆必要なサービスを利用できる仕組みの確立
 - ・社協だよりの発行、ホームページの更新
 - ・高齢者の実態把握・福祉金庫貸付事業
 - ・サロンサポーターの養成とサロン活動の充実
 - ・生活福祉資金貸付事業(北海道社協)への協力
- ◆高齢者等への見守り活動
 - ・福祉委員活動の充実
- ◆利用者の権利擁護
 - ・室蘭市成年後見センターとの連携による認知症高齢者の擁護を図る。
 - ・日常生活自立支援事業への取り組み
 - ・「鍵預かりサービスモデル事業」の実施。
- ◆多様なサービスの参入促進
 - ・在宅福祉サービスの充実(ふれあい交流会、配食サービス、移動支援事業)
 - ・生活支援コーディネーターによる地域支援事業の推進・介護事業の充実(訪問介護、通所介護)
- ◆地域福祉団体等への支援
 - ・赤い羽根共同募金による福祉活動推進と各自治会や各小中学校への活動支援
 - ・歳末助け合い運動による活動推進(歳末見舞金事業、愛・ランドセル事業)
- ◆地域福祉を推進する人材の育成
 - ・社協基盤強化と信頼される体制づくり(法人役員研修、職員の資質向上と専門性の向上)
 - ・福祉関係者との連携強化(多様なボランティアニーズに応えるための人材発掘)



《収支予算》

収入の部(単位:円)			支出の部(単位:円)		
科目	予算額	備考	科目	予算額	備考
会費収入	3,137,000	一般、賛助	人件費支出	52,588,000	事務職5名 介護職7名 パート9名
寄付金収入	300,000		事業費支出	11,059,000	各事業運営費
経常経費補助金収入	34,967,000	補助金	事務費支出	3,392,000	消耗品、広報
委託金収入	7,859,000	委託事業人件費	貸付事業等支出	1,550,000	福祉金庫
事業収入	3,482,000	利用料、償還金	共同募金配分金支出	1,140,000	福祉協力校助成 事業他
貸付事業等収入	1,500,000		助成金支出	3,657,000	長寿まつり助成 傘寿お祝い
共同募金配分金収入	1,765,000	赤い羽根、歳末	負担金支出	348,000	道社協、胆社協他
介護保険収入	19,929,000	ホームヘルプ デイサービス	固定資産取得 支出	0	—
雑収入	122,000	雑収入	サービス区分間 繰入金支出	953,000	—
受取利息配当金収入	2,000	決算利息	積立資産支出	864,000	—
サービス区分間繰入金収入	953,000	—			
積立資産取崩収入	1,535,000	—			
収入合計	75,551,000		支出合計	75,551,000	

北海道町内会連合会会長表彰

◆平成29年度北海道町内会連合会会長表彰（優良組織会長表彰）◆

矢野 辰典様(本町7区自治会) 大和 芳勝様(花和自治会)

毛利 納様(洞爺第3自治会) 写真：全道町内会活動研究大会席上での表彰式の様子



洞老連会長表彰並びに胆老連福祉功労者表彰

◆平成29年度洞爺湖町老人クラブ連合会表彰◆

- ・野口 悦子様(六区福寿会) ・吉田 正之様(六区福寿会) ・松井 瑤子様(六区福寿会)
- ・小松 都子様(入江クラブ) ・樂木 信子様(入江クラブ) ・齊藤 ノブ様(青葉クラブ)
- ・鈴木 孝様(洞爺楽栄クラブ) ・岩渕祈美夫様(成香明大クラブ)

◆平成29年度胆振地区老人クラブ連合会福祉功労者表彰◆

- ・大西 勝義様(大原喜楽会) ・毛利 則子様(大原喜楽会) ・大西シズ子様(大原喜楽会)
- ・齊藤 ノブ様(青葉クラブ) ・飯尾 利雄様(入江クラブ) ・岩間 定男様(入江クラブ)
- ・鈴木 孝様(洞爺楽栄クラブ) ・岩渕祈美夫様(成香明大クラブ)



赤い羽根自販機洞爺湖町第1号を設置！平成29度のふれあい交流会がはじまりました

本年度、月浦運動公園ポロモイスタジアムに、赤い羽根共同募金専用の自動販売機第1号が設置されました（北海道コココーラボトリング様と地元のNPO法人が協働）。販売価格の5%が地域の赤い羽根共同募金として寄付されます。洞爺湖町共同募金委員会では、自販機の設置が、地域の福祉に役立つ「誰でもできる募金」をPRし、今後、新規設置をすすめていく予定です。



虻田地区と洞爺地区では、生きがいのある暮らしが送れることや人とふれあう機会の提供の促進を図ることを目的にふれあい交流会を開催中です。

内容はレクリエーションや昼食等。

写真は、5月に開催の虻田地区1班・2班合同食事会の様子です。



TOYAKOマンガ・アニメフェスタ赤い羽根共同募金PR活動実施

6月24日～25日、TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2017において、赤い羽根共同募金PR活動を実施しました。募金にご協力いただき、まことにありがとうございました。

ご協力いただいた善意の浄財は、地域の高齢者、障がい者、子どもたちなどへの福祉活動や地域で様々な福祉課題に取り組むボランティア活動などに役立てられます。（写真：PR活動の様子）



たくさんのご寄付ありがとうございました

※平成29年3月1日～平成29年6月30日分迄掲載

◆寄付金

9,100円 道の駅あふた様 100,000円 天野 友子様
200,000円 真屋 マサ工様 10,388円 洞爺湖町退職教職員の会様

◆古切手

菅原 勇様 鈴木ミツ様 橋本義孝様
デイサービスセンターさくら家様
役場総務課様 教育委員会社会教育課様

◆リングブル

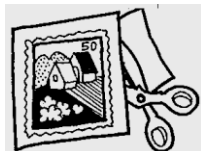
遊佐淳一様 沼田光博様 吉田富夫様 片倉定夫様
東野英二様 坂井千枝様 菅野常夫様

◆ペットボトルキャップ

遊佐淳一様 佐藤眞雄様 鈴木ミツ様 吉田富夫様 片倉定夫様 笠井寛子様
東野英二様 田中浪子様 橋本義孝様 坂井千枝様 菅野常夫様 澁木幸子様

◆ショッピングカート 三上輝男様

◆車椅子 福土みねこ様



広報「社協だより」・ボラセン情報誌「はつらつ号」にご意見・ご感想をお寄せください。